

令和4年度（2022年度）～令和6年度（2024年度）定期予防接種（A類疾病）の接種率の推移

（単位：％）

種類	年度	接種率		
		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
ロタウイルス（1価）		99.2	98.0	98.4
ロタウイルス（5価）		99.2	98.4	98.5
小児肺炎球菌		99.4	100.0	95.6
B型肝炎		99.7	100.6	99.5
BCG		100.7	102.8	100.8
インフルエンザ菌b型（ヒブ）		99.3	100.2	※1 27.1
4種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、不活化ポリオ）		99.3	106.3	※1 32.8
5種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ）		-	-	※1 78.1
DT（ジフテリア、破傷風）		76.6	82.0	83.1
麻しん風しん（1期）		95.6	98.7	95.1
麻しん風しん（2期）		94.3	95.3	94.5
水痘		90.4	93.8	95.1
日本脳炎（1期）		113.0	102.8	100.4
日本脳炎（2期）		111.1	102.8	93.4
HPV※2		46.6	44.4	66.2

※1 令和6年度（2024年度）から5種混合ワクチンの使用が認められたため、対象者のうち5種混合ワクチンを接種した者と4種混合ワクチンとHibワクチンを接種した者がいることから、それぞれの接種率が低くなっている。

※2 HPVはキャッチアップ接種を含まない従来の定期接種対象者（小学校6年生から高校1年生相当）の接種率。